

第9回 航空整備士・操縦士の人材確保・活用に関する検討会 議事概要

日時：令和7年3月28日（金） 13:00~15:00

場所：中央合同庁舎第2号館 国土交通省第2会議室A・B

出席者：

（委員（行政以外））

大塚委員、吉田委員、杉原委員、畑辺委員、松尾委員、李家委員

（行政）

航空局 北澤安全部長、梅澤安全政策課長、木内参事官（航空安全推進）、
蔵乗員政策室長・安全政策企画官

事務局からの資料説明後、意見交換を行った。委員からの主な意見等は以下のとおり。

- 官民でチームを作って検討を進めることができたのは非常に有意義だった。引き続き見直しに尽力いただくとともに、各制度の運用面においても航空局のリーダーシップにより引き続きの課題解決をお願いしたい。
- 女性活躍に関しては、国が今回制度改正に取り組んだように、航空業界側でも取り組むべき話があったので、積極的に取組を進めてもらいたい。
- 航大に関しては、訓練遅延の解消や採用の多様化等、様々な取組が求められることになると思うが、航空局から積極的にフォローいただきたい。
- 広報に関しては、就職先、将来の活躍の場として明るい制度改正があったことを是非学生や学生の親世代等にも伝わるよう、広報活動に取り組んでいただきたい。
- 国際標準との整合性、安全性の確保を大前提に、より良い制度の検討及び実運用に繋げていただきたい。

以上